

東京2020 オリンピック聖火リレーが 太宰府市にやってくる!

問い合わせ スポーツ課 スポーツ係 ☎(918)5381

聖火ランナーに
関わる皆さんに
インタビュー
しました!



太宰府市
出身

2008北京オリンピックソフトボール金メダリスト

(現金沢学院大学スポーツ科学部助教)

ふじもと もとこ
藤本 索子 さん

2008年北京オリンピック、私は多くの声援の中、ソフトボール競技で金メダルを獲得することができました。ソフトボールを通じ、たくさんの人の出会い、つながり、多くのことを学びました。私にとって、オリンピックは特別なものです。

東京オリンピックへの特別な思いと、育ててくれた大好きな太宰府市への深い感謝の気持ちをお伝えすべく聖火ランナーを全うします。そして、このオリンピックで多くの人がつながるよう願いを込め、希望の光となれるようしっかり務めます。



サポートランナー
よしむら こうせい
吉村 煌正 さん

私の祖父は中学生の時、1964年に開催された東京オリンピックの聖火ランナーを経験しました。私がサポートランナーに応募しようと思った理由は、天国へ旅立った祖父がもし生きていたら、私が聖火ランナーを務めることをとても喜ぶと思ったからです。

一生に一度のこの経験をとても楽しみにしています。またオリンピックに少しでも関わることで、自分自身がさらに成長できるよう精一杯頑張ります。



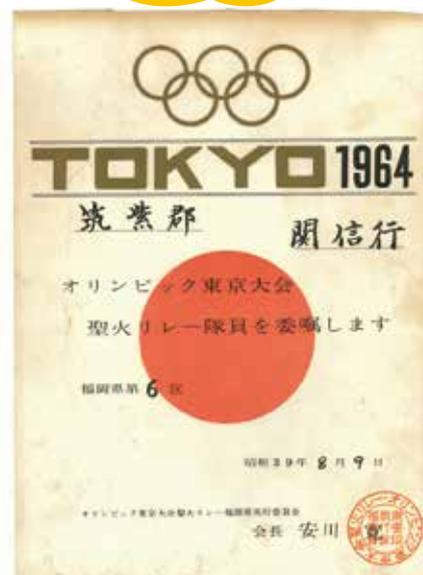
1964東京オリンピック聖火ランナー経験者

せきのぶゆき
関 信行 さん

私は、1964年の東京オリンピックの聖火リレー隊員として、中学3年の時に選ばれ、二日市(六反)から太宰府(関屋)間をクラブの同級生20人と一緒に走りました。聖火の引き継ぎや沿道では、大勢の人たちから声援をもらい感動した記憶があります。

今回の東京オリンピックは、新型コロナウイルス感染症の影響により明るい話題が少ないです。太宰府天満宮の参道から太宰府政庁跡までの聖火リレーが無事につながるよう応援するとともに、57年ぶりの東京オリンピックの成功で世界中に明るいニュースが配信されるよう祈っています。

当時の貴重な香囀状を
見せて頂きました!



1964年東京オリンピックの聖火リレーの委囀状